

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成19年7月5日(2007.7.5)

【公表番号】特表2004-528434(P2004-528434A)

【公表日】平成16年9月16日(2004.9.16)

【年通号数】公開・登録公報2004-036

【出願番号】特願2002-573860(P2002-573860)

【国際特許分類】

C 0 8 L 69/00 (2006.01)

B 3 2 B 27/36 (2006.01)

C 0 8 L 51/00 (2006.01)

C 0 8 L 67/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 69/00

B 3 2 B 27/36 1 0 2

C 0 8 L 51/00

C 0 8 L 67/00

【誤訳訂正書】

【提出日】平成19年5月18日(2007.5.18)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 8 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 8 4】

前記化合物の例は、酸化物、水酸化物、水和酸化物、硫酸塩、亜硫酸塩、硫化物、炭酸塩、炭化物、硝酸塩、亜硝酸塩、窒化物、ホウ酸塩、珪酸塩、リン酸塩、水素化物、亜リン酸塩またはホスホン酸塩であり、例えば、 TiN 、 TiO_2 、 SnO_2 、 WC 、 ZnO 、 Al_2O_3 、 $AlO(OH)$ 、 ZrO_2 、 Sb_2O_3 、 SiO_2 、酸化鉄、 $NaSO_4$ 、 $BaSO_4$ 、酸化バナジウム、ホウ酸亜鉛、およびシリケート（例えば、 Al シリケート、 Mg シリケート、並びに一元系-、二元系-および三元系-シリケート）を包含する。混合物およびドーピングされた化合物も使用して良い。これらのナノスケール粒子は、その表面を有機分子で更に変性して、ポリマーとのより良好な相溶性を達成してもよい。疎水性または親水性表面がこの方法で生成され得る。